



## あいさつ運動・避難訓練



あいさつ運動が始まりました。授業が始まる前15分間、児童生徒が表門と裏門で元気よく、挨拶を行っています。子どもたちが並んで声掛けをすると、少々照れくさく感じるのか、恥ずかしそうに、急いで通りぬける人もいます。皆さんが元気に挨拶を交わることが出来たらと思っています。保護者の皆様も積極的に挨拶をお願いします。

業間休み時間中に「地震の避難訓練」を行いました。クライストチャーチは8年前に大災害に見舞われたことがあり、必要以上に恐怖心を煽るのも良くない事です。然るべき対策を緊迫感を持たせて指導しておくことも大切な事だと思います。以下のような事を話しました。

- ・直接地震による被害よりも二次災害が多いので、落ち着いて対応すること。



- ・地震の後には、インフラが混乱することもあり得る。例えば「METROは動かない」「電気が切れる」「水が出ない」「電話が通じない」そのような時のために、家庭内での保存食の用意、また家族全員の待ち合わせ場所の確認等について話をしました。今一度、ご家庭でも確認頂けるようお願いいたします。





小学部の集会が行われました。1年生に校歌を覚えてもらおうと、児童会の役員が、率先して指導してくれました。全員で一度歌った後、赤組と白組に別れての校歌歌合戦が行われました。このように児童会が全員のための集会を考えてくれるのは大変嬉しいことです。



その後、中学部の集会も行われました。中学部の生徒会役員が「中学部全員お互いを知ろう！」を目的に、ゲームをしました。それぞれの特技や趣味等にあてはまる項目を探し出し、お互いを知り合う集会でした。その後、村林先生から、補習校の中学生としてルールを守ることの意味についてお話がありました。「補習校では日本語で話す」「スマホは使用しない」を小学部児童の模範となる中学生になるように頑張りましょう！という話でした。



保護者会の役員さんがおやつ販売をしてくれました。売れ行きがよく、完売したそうです。有難うございました。